

# 令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

|      |       |     |            |     |       |
|------|-------|-----|------------|-----|-------|
| 学校番号 | 1 2 3 | 学校名 | 仙台市立市名坂小学校 | 校長名 | 遠藤 浩志 |
|------|-------|-----|------------|-----|-------|

## 1 取組のタイトル, テーマ

「自分たちにできる学校がよりよくなる活動」



## 2 取組の紹介

### ○花の苗植え

今年度の花の苗植えでは、子供たちが「どんな花を植えたいか」を話し合い、その中からホームセンターにあって時期に合うものを選びました。結果として、シクラメンやヒヤシンス、クロッカスなどを植えました。子供たちは自分たちで選んだ花に愛着を持ち、自主的に水やりや除草、花がら摘みを行う姿が見られるようになりました。話し合いから選択、そして育成までを自分たちで進めることで、主体性や責任感を養う機会となりました。また、学校全体が色鮮やかに彩られ、花々が児童や先生方の心を和ませる存在となりました。



### ○学校をきれいにしよう

環境委員会が主体となり、5年生と6年生の混合グループを2つ編成して清掃活動を行いました。1つのグループは週初めの日の昼休みに、もう1つのグループは週終わりの放課後に、廊下やホールなど汚れが溜まりやすい場所を重点的に掃除しました。

この活動は先生方だけでなく、子供たちにも良い影響を与え、感謝の声が直接子供たちに届くことで、活動への意欲がさらに高まりました。

さらに、活動が広がる中で、会議や行事で掃除が行えない日には、下学年が主体となって学校全体を清掃する取り組みが生まれるなど、全校的に清掃活動が広がるきっかけとなりました。「学校全体で環境を守る」という意識が芽生え、学年間の協力体制が強化される成果も見られました。



## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

### ○花の苗植え活動の成果

自分たちで選んだ花を育てることで、子供たちの主体性が高まり、植物を大切に育てる心や自然に対する関心が深まりました。また、学校全体が花で彩られることで、児童や先生方の気持ちが明るくなり、学校の雰囲気がより和やかになりました。休み時間に花を観察したり、友達とその成長を語り合ったりする場面も増え、コミュニケーションのきっかけにもなっています。



### ○学校清掃活動の成果

5・6年生による清掃活動がきっかけとなり、下学年にも活動が広がる中で、児童全体が「学校をきれいにしよう」という意識を持つようになりました。大人からの感謝の声だけでなく、子どもたち自身も「誰かのために働くこと」の喜びを感じ、主体的に掃除に取り組む姿が増えました。また、活動の輪が広がる中で、学年間の協力や信頼関係が深まり、学校全体がより良い環境を維持できるようになりました。